

「アジアと一体になって発展する九州」の実現に向けて

(九州地域戦略会議として取り組むべき新たな検討課題について)

1. 趣旨

- 「アジアと一体となって発展する九州」をめざし、今後、九州の国際競争力強化とアジアの活力を導入していくための方策について、九州地域戦略会議として検討する。
- まずは、2の「研究テーマ(案)」に掲げるテーマ毎にPTを立ち上げ、戦略会議として具体的に取組むに値するテーマか否かについて、各テーマを取り巻く客観的情勢等を踏まえながら、検討する(H23.6～H24.5)
- その上で、道州制・低炭素に次ぐ、戦略会議の主要研究テーマとして相応しいものについて、検討委員会等を立ち上げて、具体的な検討を進める(H24.6～)

2. 研究テーマ(案) (次ページ参照)

- (1) ビジネス交流の推進
 - ① 企業の国際競争力強化のための方策
 - ② 次世代産業の育成のための具体的な取り組み
- (2) 観光・文化交流の推進
 - ③ 九州への誘客強化に向けた観光・文化振興策
- (3) グローバル人材の育成
 - ④ グローバル人材に対応できる日本人育成と外国人留学生の就職支援

3. 今後のスケジュール(案)

H23.6	PTの設置
H23.6～10	PTによる検討
H23.11	第19回九州地域戦略会議(PT中間報告)
H24.春	第20回九州地域戦略会議(PT最終報告)
H24.6～	PTの報告を踏まえ、戦略会議の課題として具体的な検討に着手

〈ご参考〉これまでの経緯

- H22.10 第17回九州地域戦略会議において、「九州の国際競争力強化とアジアの活力導入」に関して検討を進めることを承認
- H22.12 「ビジネス交流の推進」「観光・文化交流の推進」「グローバル人材の育成」を柱とすることを確認(議長名文書の発送)
- H23.2 担当部長会議(総括会議)において、研究テーマ(案)を協議
- H23.5 担当部長会議(総括会議)において、研究テーマ(案)を決定

九州地域戦略会議が取り組むテーマの候補案と検討内容

(1) ビジネス交流の推進

○企業の国際競争力強化のための方策

〈検討内容〉

➤ 企業の連携強化

アジア諸国との競争力強化につながることが期待される、複数の企業（主に中小企業）による連携強化についての研究。

➤ 農林水産物の輸出

九州における重要産業である農林水産物（特に加工品）の、アジア向け輸出の拡大についての検討。

○次世代産業の育成のための具体的な取り組み

〈検討内容〉

➤ 再生可能エネルギー

九州における再生可能エネルギー（海洋、温泉等）の導入可能性、その実証等における地元参画の促進策の検討。「低炭素社会実現のためのアクションプラン」の中での「環境関連産業の振興」の実現に向けた促進策の検討。太陽電池産業の育成等についての研究。

➤ 次世代自動車

次世代自動車 I T S（高度道路交通システム）に関する研究。充電器の規格統一、急速・普通充電器の設置促進策等の検討。次世代自動車関連産業の振興策等の検討。

なお、新たな国のエネルギー基本政策の動向を見極めた上で検討を進める。

(2) 観光・文化交流の推進

○九州への誘客強化に向けた観光・文化振興策

〈検討内容〉

➤ 九州ブランド

九州の認知度向上のための九州ブランド（イメージ）の確立。海外における観光地としての「九州」全体の認知度向上のための方策の検討。

➤ 文化交流

九州各地にある歴史公園等が連携し誘客するための方策、学術交流の促進に向けた取り組みの検討。アジアと九州が共有のルーツを持つ文化についての効果的な情報発信のための方策。

※九州観光推進機構と合同で検討を進める。

(3) グローバル人材の育成

○グローバル化に対応できる日本人育成と外国人留学生の就職支援

〈検討内容〉

➤ グローバル化に対応できる日本人の育成

今後グローバル化に対応できる人材として求められる能力、スキルと人材育成に関する研究。

➤ 外国人留学生の九州内の就職支援

九州内での外国人留学生の受入れについて、就職支援のあり方、企業（特に中小企業）の受入れ促進のための方策とその支援体制についての検討。